

給食だより



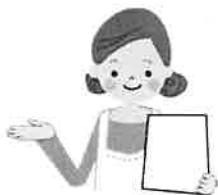
管理栄養士 なかやま

北風が冷たくなり、色づいた葉っぱが寒そうに揺れ、遠くの山も少しずつ白くなってきました。今年も残すところあと1ヶ月。この1年、みなさんは元気に過ごすことができましたか? この時期は何かと忙しく、朝晩の冷え込み、また空気の乾燥などで風邪をひきやすくなります。風邪やインフルエンザに負けないよう、手洗い・うがいをしっかりとし、旬のものをバランスよく食べて、元気な体を作りましょう☆

12月20日(金)はクリスマス会があります。給食も、クリスマスマニューになりますので、楽しみにしてくださいね。♥

12月22日は、“冬至”です。

冬至って…なあーに?



冬至とは、1年の中で最も昼が短く、最も夜が長い1日です。



『ん』のつくものを食べると“運”が呼び込めると言われます。

例：にんじん、だいこん、れんこん、うどん等

一番有名なのは、かぼちゃ(なんきん)!

旬は夏ですが、保存がきくため冬に栄養を摂るのに最適な食べ物ですね。

冬至にゆず湯に入ると風邪をひかないと言われています。

昔、強い香りの元には邪気が起こらないと言われており、冬が旬のゆずは香りも強く身を清めるのに最適です。

ゆず湯は、血行を促進して冷え性を緩和したり、体を温めて風邪を予防するといった効果もあります。

